

# 令和8年度 牧之原市立（ 坂部小 ）学校 学校評価

校長名	西田 秀男
-----	-------

## 1 昨年度の成果と課題

<p>&lt;成果&gt;                  教員の、関わる子供たちとその保護者への温かさをもった理解、それに基づく、それぞれの創造性を十分に発揮した支援や指導などの日々の積み重ねにより、子供たちの学びの充実や学校生活の安定が図れている。この充実・安定した学校運営の持続のための基盤となっているのが、教育活動における「安心・安全」と「信頼」である。</p> <p>&lt;課題&gt;                  1. 「子どもはかけがえのない存在である」ことを意識し、教師を含む大人が人権意識を高く持ち、指導に当たるとともに、人権教育を通して、子供同士がお互いの存在を大切にす風土を築いていく。                  2. 様々な特性を持った子への個に応じた柔軟な対応と心のこもった関わり（誰一人取り残さない教育、発達支持的生徒指導並びに特別支援教育の充実）                  3. 「主体的・対話的で深い学び」の実現のために、課題となっている「深い学び」を追究するとともに、全ての子供たちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させる。また、それを支える基礎・基本の定着を図る（1人1台端末の活用も含めて）                  4. 学校と地域がともに笑顔と活力にあふれるコミュニティ・スクールの推進（学校運営協議会の充実）                  5. 「次代を切り拓く力」を育むためのキャリア教育を軸とした榛原中学校区内小中一貫教育の着実な推進（9年間で子供を育てる意識の共有化、令和12年度の学校再編を見据えて）                  6. ケガの増加による影響が懸念されることから、予防的観点において、子供たち自ら考え、判断できるようになるための危険予知に関する学びの推進</p>
---

## 2 本年度の基本方針（経営の重点）

<p>1. 【チーム坂部】「ふるさと坂部を愛する気持ち」づくり                  ・学校、家庭、地域が連携し、信頼される学校をつくるとともに、感謝の気持ちを通してふるさと坂部を愛する心を育てる。（信頼と絆）</p> <p>2. 「学び」づくり                  ・学ぶことを楽しいと感じ、自ら追究し、共に学び合おうとする力を育てる。</p> <p>3. 「心と体」づくり                  ・自ら関わり、自分の「よさ」や仲間の「よさ」、「違い」を認め合い、よりよい学校生活を目指す。</p> <p>4. 「働きやすい環境」づくり                  ・笑顔があふれ、語り合い磨き合える職員集団をつくる。（チーム坂部）</p> <p>5. 9年間のつながりを意識した榛原中学校区内小中一貫教育の推進（未来に向けて）</p>
---

## 3 具体的な取組

目 標	具体的な取組	成果目標	評価	成果と課題
1. 学校、家庭、地域が連携し、信頼される学校をつくるとともに、感謝の気持ちを通してふるさと坂部を愛する心を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会を機能させたコミュニティ・スクールの推進する。</li> <li>・家庭やSC、SSW、外部機関等と連携した教育支援を行う。</li> <li>・お便りやHP等を活用した情報発信を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・坂部・坂部小が好きである（児童・保護者100%）</li> <li>・学校職員は子供を理解し、よさを伸ばす指導を行っている（保護者100%）</li> <li>・学校職員は保護者や地域の願いを受け止め、教育活動に生かそうとしている（保護者100%）</li> </ul>		
2. 学ぶことを楽しいと感じ、自ら追究し、共に学び合おうとする力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供のよさや可能性を引き出し、「関わりを意識した子供主体の学び」を具現化した授業を実現する。</li> <li>・学習内容の基礎・基本の定着を図る。</li> <li>・「ふるさと坂部学習プラン」に基づいた総合的な学習の時間を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業が分かる（児童・保護者90%）</li> <li>・最後まで考えながら聞いている（児童100%）</li> <li>・自分の思いや考えをもち、相手に分かりやすく伝えようとしている（児童100%）</li> <li>・家庭学習を毎回忘れずにやっている（児童100%、保護者90%）</li> </ul>		

<p>3. 自ら関わり、自分の「よさ」や仲間の「よさ」、「違い」を認め合い、よりよい学校生活をを目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「坂部タイム」（よさを認め合う）を継続する。</li> <li>・特別支援教育の理念とその考えを生かした授業や活動を充実させる。</li> <li>・縦割り活動による異学年交流を行う。</li> <li>・坂部しぐさの継承と発展を図る（子供たちの手で本物の自慢に）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校が楽しい（児童・保護者95%）</li> <li>・自分にはよいところがある（児童・保護者85%）</li> <li>・友達に優しく接している（児童100%、保護者95%）</li> <li>・先生や友達から夢中になったことを認めてもらっている（児童85%）</li> <li>・家族や地域の人に自分から元気に挨拶をしている（児童90%、保護者85%）</li> </ul>		
<p>4. 笑顔があふれ、語り合い磨き合える職員集団をつくる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰一人として欠かすことのできない教職員一人ひとりの存在を大切にする。</li> <li>・教職員の勤務環境改善のための学校の働き方改革（業務改善、教職員の他者理解を含めた意識改革等）を積極的に推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・坂部小は居心地の良い職場である（教職員100%）</li> <li>・仕事のやりがいや働きがいを感じている（教職員100%）</li> </ul>		
<p>5. 9年間のつながりを意識した榛原中学校区内小中一貫教育を推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己理解を基に、夢や希望をもって将来の生き方や生活を考え、積極的に将来を設計するキャリア教育を推進する。</li> <li>・小中教職員合同研修、保小や小中、小小の児童・生徒交流活動を行う。</li> <li>・義務教育学校に向けた各部会による活動を充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のめあてや目標を持って努力している（児童90%）</li> </ul>		